

## 第24回市民スポーツフェスティバル

山科区は総合第5位

11月3日、西京極総合運動公園で第24回市民スポーツフェスティバルが開催され、山科区からはソフトバレーボールやグラウンド・ゴルフなど40チーム、約300人が出場しました。

成績(入賞以上)

小学生男女混合400mリレー／  
6位：山階南



ソフトバレーボール／  
優秀チーム：大塚、勤修、陵ヶ岡A、大宅A、大宅B、百々B  
ペタンク／  
優秀チーム：鏡山B、山階、音羽グラウンド・ゴルフ／7位：大宅

## 第22回山科区民ニュースポーツ祭

11月11日、第22回山科区民ニュースポーツ祭が開催されました。

ソフトバレーボール

優勝：大塚B 準優勝：山階南B  
3位：鏡山B、山階A 優秀賞：小野A

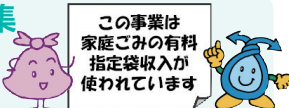


グラウンド・ゴルフ(団体戦)  
優勝：大宅 準優勝：勤修 3位：鏡山  
(個人戦) 優勝：赤井 茂雄さん(鏡山)  
準優勝：濱中 利明さん(勤修)  
3位：木村 義雄さん(鏡山)

●問合せ先／区まちづくり推進担当(☎592-3088)

## 山科区民ごみ減量エコバスツアーの参加者を募集

### ごみの行方を探検しよう!



私たちの生活と切っても切り離せないごみ。暮らしに身近なごみ問題を見つめ直し、ごみ出しマナーやごみ減量に取り組むきっかけとして、ごみ処理施設の見学会を開催します。

●日時／平成25年2月13日(水)午前9時～午後12時30分  
●集合／山科区役所前  
●見学先／北部クリーンセンター、

北部資源リサイクルセンター  
●参加費／無料  
●対象／山科区在住の小学生以上の方(小学生は保護者同伴に限る)  
●定員／30名(先着順)  
●申込方法／京都いつでもコール(☎661-3755)へ。12月15日(土)から受付  
●問合せ／山科エコまちステーション(☎366-0184)

## みんなで「第2期山科区基本計画」に取り組もう!

### 第14回 連載 区民活動きずなリレー

～山科は知れば知るほどおもしろい～  
「ふるさととの会」の取り組み

区民の皆さんと作った「第2期山科区基本計画」が昨年4月にスタート!このコーナーでは計画に関する区民活動を、ご紹介します。

今回ご紹介するのは計画の5つの基本施策のうち「地域のつながりを強める」に関連して「ふるさととの会」(略称「ふるさととの会」)です。「ふるさととの会」は山科に住んでいる人が山科の自然・歴史・伝統・文化をより深く知る中から、地域への愛着を育み、まちづくりにいかそうという趣旨で2007年に結成

されました。当初30名あまりの会員が現在では約140名となり、山科の全地域から参加しています。

活動の中心は、街道筋を中心に歩き地域を知る「ふるさと歴史ウォーク」、神主さんやご住職など地域の歴史をよく知る方のお話を聞く「ふるさと講演会」、会員が調べた内容を地域のイベントなどで展示する「パ



大塚「大名岩」を訪ねて(18名参加)

## 山科消防団出初式

○日時／平成25年1月20日(日) 午前10時から正午まで

○場所／山科中央公園(雨天中止)

新年恒例の山科消防団出初式を開催します。

当日は、消防団員による分列行進訓練や、功績のあった消防団員に対する表彰が行われます。

また、今回は山科消防団発足35周年を契機として結成されたラップ隊(山科消防団ラップ隊。愛称「YSラップ隊」)が、その雄姿をご披露いたします。

山科区の防火・防災のリーダー



として、地域の安心・安全の守りにつく山科消防団員の規律と決意にご声援ください。

### 年末防火運動

12月15日(土)～12月31日(月)

山科区、火災多発!  
京都市内では、特に台所からの出火が増加しています。年末年始も火の元には十分ご注意ください。

●問合せ先／山科消防署(☎592-9755)

## 勤修寺菊花展表彰

勤修寺菊花愛好会の方による菊花展が10月19日から11月14日まで勤修寺で行われ、表彰されました。



主な入賞者は次の方です。

大本山勤修寺宮門跡賞

京都市長賞 岩下 友行さん  
山科区長賞 小林 四代嗣さん  
勤修寺菊花愛好会会長賞 森川 八洲男さん

京都新聞社賞 南 敬二さん  
林 忠司さん

## 「山科区フリースペース」が始まります!

子どもから高齢者まで、障害のある方もどなたでも、みんなが気軽に集えるフリースペース。山科区地域福祉推進委員会では、安心安全の福祉のまちづくりの一環として区民の皆さんと協働で“誰もがゆっくりほっこりできる居場所”づくりを進めています。ちょっとした休憩に、ちょっとした愚痴こぼしに、ぜひ一度のぞいてみてくださいね。お菓子とお飲

物を用意して(実費程度の有料)お待ちしております。

●問合せ先／山科区社会福祉協議会(☎593-1294)、区支援課支援第一担当(☎592-3247)



12月(3日～21日までの間)		
	日時	場所
月曜日	午前10時～午後5時	山科醍醐こどものひろば
水曜日	午前10時～午後4時	山科総合福祉会館
金曜日	午後1時～午後5時	笑顔とふれあいの家みささぎ

ネル展示」です。他にも会員が有志で活動する部会が8つもあります。

古文書部会では、近世史の専門家でもある会の代表の中山さんを先生として、江戸時代の資料を使い読み方を学習しています。地元の昔のことがわかるのでとても興味深く、まだまだ埋もれている山科の古文書を探したいそうです。

地蔵調査部会では山科に13ある学区ごとにお地蔵さんをくまなく調査し、今月で2巡目が終わること。区役所のきずな支援事業の助成も受け、来年には資料を完成させるそうです。参加する野原さんは「山科で生まれ育った子どもたちにとっては山科がふるさとなので、できるだけ多くを伝えたい。」という思いがあるそうです。他にも地域に眠る山科の昔の映

像を発掘して上映会をしたり、野鳥や植物の観賞会をしたりと幅広い活動があります。会員それぞれが自分の好きな事に取り組みつつ、お互いのつながりを深め、調べたことを地域に還元してまちづくりにいかしていきたいそうです。

事務局長の浅井さんは「小中学校やPTAから地域や山科のことを学びたいという依頼が増えてきて、とてもうれしい。」と語ります。現在は音羽小学校の郷土資料室開設に向けて、音羽学区や山科の歴史や農業についての展示に協力し、来年2月にはお披露目の予定だそうです。

楽しみながらつながりが深まり、山科への愛着も高まる。皆さんもご参加いかがですか!?

●問合せ先／区総務・防災担当(☎592-3066)